

2011年5月14日土曜日

## 活動報告 11年度 第2回「畑で野菜を育てよう」

文: 小澤校長先生  
写真: 桑木

まずは受け付け。席について受付をしてくれたのは、OGのOさんと妹さんでした。いろんな参加の仕方いいから、OG・OBが参加してくれるのは嬉しいですね。

長岡顧問が殿山公園からオタマジャクシを捕まえてきてくれました。バケツの中には、卵から孵(か)えただけのオタマジャクシ、後ろ足が出たオタマジャクシ、前足も出たオタマジャクシと、成長の様子が分かりました。

捕ったオタマジャクシは、「必要な数以外は、そこに戻してあげることが大切です」とのことでした。そうしないと、そこにカエルがいなくなってしまうからです。カエルがいなくなれば、カエルが食べてくれていた害虫が増えてしまうことにつながってしまうこともあるのだそうです。

オタマジャクシをトンボ池に入れました。低学年の子どもたちがしてくれました。長岡さんや何人かのスタッフはトンボ池の整備をしてくれました。ヤゴがトンボに羽化しやすいようにしてくれました。時期が来て、そこに止まったヤゴが羽化する姿を見られると良いですね。



福寿院からお借りした畑に移動しました。スタッフが前週や当日の朝に草刈りやビニールシートを用意してくれました。(感謝!)座って小池さんから、畑での作業について話をしてもらいました。当然、「小池のクイズ教室」も健在です。私だけでなく「こりゃー難しいわ」と保護者の方の一声もありましたが、子どもたちは大好きですよ。





まずは、収穫です。赤ダイコンやエンドウ豆などを収穫しました。収穫しながら、私は、これをかじりながら、冷えた○○を飲み干すことを考えていました。

たくさん実を付けながら、花を咲かせているエンドウ、子どもたちの肩の高さ程に「スツー」と伸びた麦、美しいと感じました。



中村さんがトラクターで畑を耕してくれました。今年は、トラクターの運転教室はありませんでした。その間に、田村先生の「草笛教室」がありました。準備万端で、レベル 1~レベル 10 の草笛がプリントに用意されていました。昔々、

田村少年は父親にきつく叱られ田んぼの畦に座り込み、涙を流しながら草笛を吹いていたのだそうです(これは冗談で、一人物思いにふける時に草笛を吹いていたのかな?)

中村さんがサツマイモの苗の植え方を指導してくださいました。そして、麦畑の麦の根もとに植えました。たくさん収穫できますように。

他にも、落花生の種や、中村さんや白井さん(田村先生の近所の農家の方で、田村先生のお師匠様だそうです)が用意してくださった苗床にナスやキュウリやさつまいもなどを植えました。





だいぶ時間が過ぎたので、新しく書き上げた畑の看板を中心に記念写真を撮りました。子どもたちは学校に戻り、長岡さんから整備されたトンボ池の話を聞いて、今日の活動を終わりました。

スタッフの皆さんありがとうございました。保護者のみなさんお疲れ様でした。

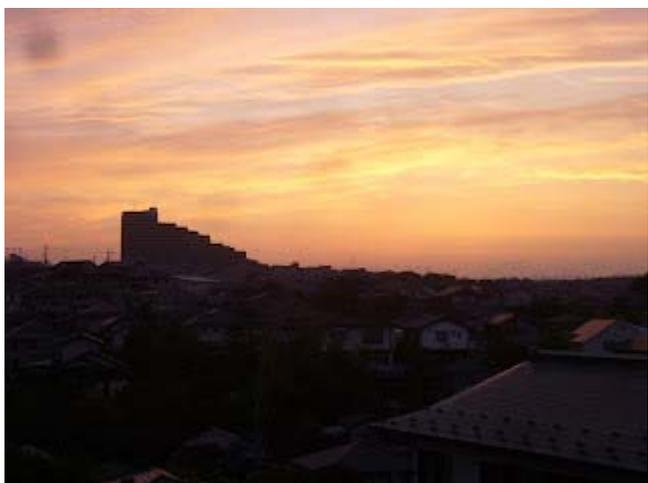




## 追記

あの後、スタッフの皆さんは遅くまで畑に残り、ネットを麦にかけてくれました。(感謝!!)  
時間があったら、畑に行って水をあげたり、草むしりをしたりしてください。子どもだけでなく、大人と一緒に行ってね。  
ノートに記録してね。

本当に、本当にありがとうございました。



2011年5月18日水曜日

## アンケート結果報告 11年度 第2回「畑で野菜を育てよう」

みなさん 小池です。

土曜日は、第2回ビオトーププロジェクトへの参加、お疲れ様でした。

アンケートは41名分、回収できました。

問題を作るのは難しいのですが、幸い好意的な回答が多く、皆さんに楽しんでいただけたようでうれしく思います。

楽しかったという書き込みがいくつもあり、うれしかったです。

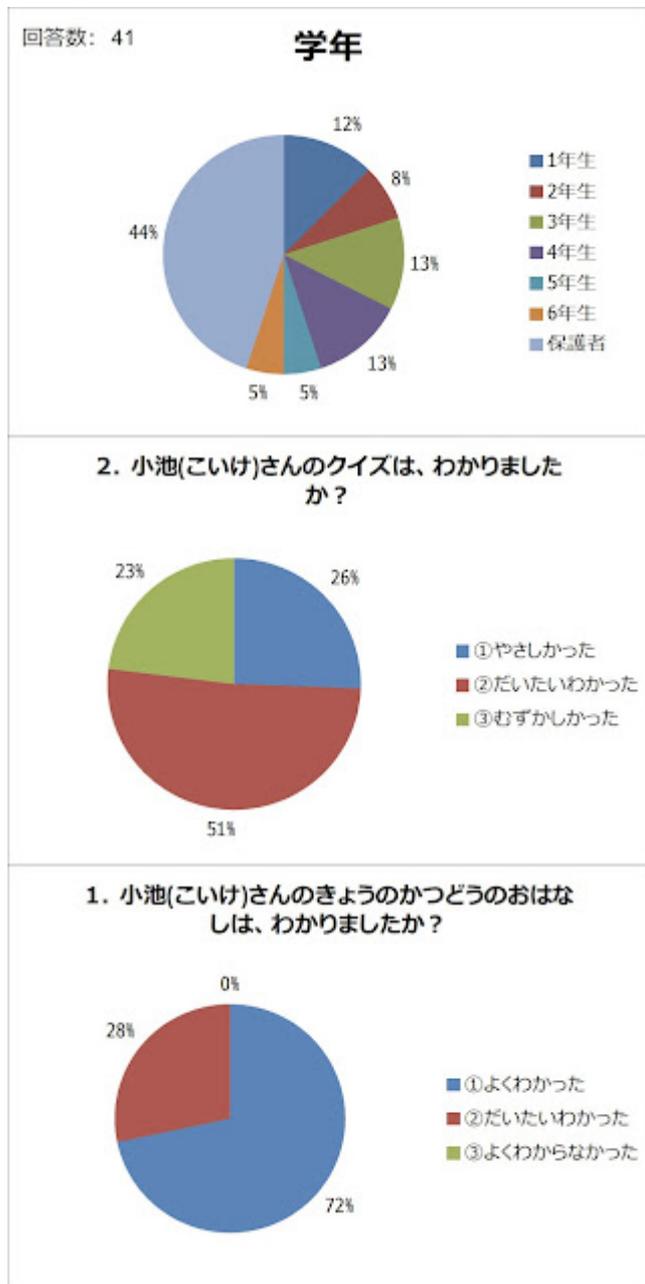
やさいはスーパーで買うものというのが、多くの方の意識のようです。

実際に収穫する喜びは、やってみないとわかりません。

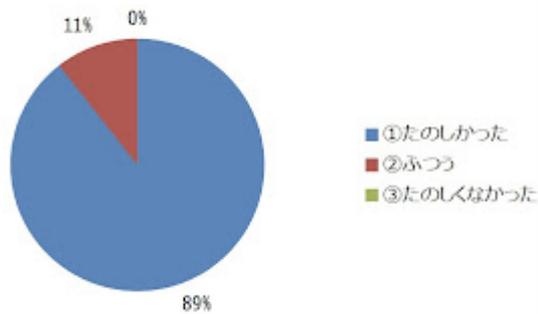
短期間で収穫できる、二十日ダイコンや小カブも春先に植えて良かったと考えています。草取りが面倒でしたが、なにせかわいい野菜たちでした。

我が家は葉っぱを鰹節と炒めて、醤油で味付けしてご飯にのせて食べました。春の味がしました。

ヤーコンもみなさんに食べてもらいましたが、しぶかったという女の子も含め、五感で地球を感じられるのは、幸せなことと私は思います。



### 3. やさいのしゅうかくはたのしかったですか？

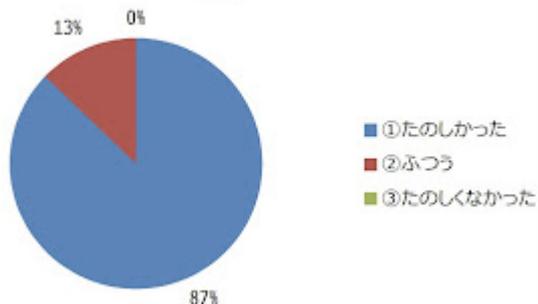


クイズが難しいと感じた人は 23%(子供 7 名、大人 2 名)、やさしいと思った人も 26%でした。

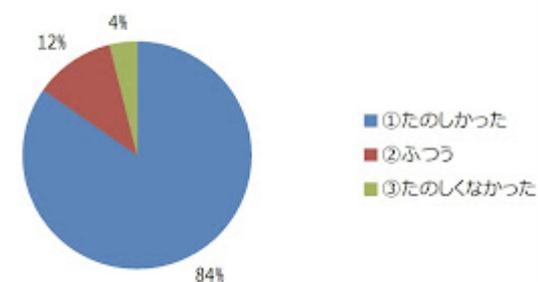
……なかなか難しいです。なにせ未就学児から大人まで、同じ問題にしなくてはなりません。大人から、活動時間が少し長いとの意見がありました。

……今回、盛りだくさんになっていたことありますが、クイズのときに私がどうしても横道にそれて戻るのに時間がかかったこともあります。毎回の反省点です。クイズの話の最中に、一部の子供が飽きている様子も見受けられ、話しを進めるように努めたのですが……。わたしもまだまだです。

### 4. イモのなえうえやタネまきはたのしかったですか？



### 5. トンボいけにカエルのたまごをはなすのは、たのしかったですか？



No.5 のトンボ池のおたまじゃくしで、楽しくなかったが 1 名(2 年男の子)いますが、おたまじゃくしが苦手なのかもしれません。

また、時間が長くなり、残念ながらこの活動には参加できなかった人が多かったようで、26 名からの回答でした。

長岡さんから

オタマジャクシですが、一人一匹ずつ放流してもらったのですが、数が足りず、一年生から順番にしたので、放流に参加できなかった子供がいました。

楽しくなかったは、見てただけで放流に参加できなかった子かもしれませんね。反省です。

---

次回のヤゴ放流は十分にとれるはずなので、希望者全員が放流に参加できます。

…との報告をいただいています。

会計担当より

保険集金は、家族分、19 家族で 5700 円、顧問、1 名で 200 円の申し込みがあり、合計 5900 円の集金でした。

…との報告がありました。

また、町田市との昨年度の助成金額が決着しました。

近々、昨年度の会計報告をいたします。

ありがとうございました。